

令和4年度 浦臼町政功労者特別表彰者表彰式

7月15日(金)、役場3階あかねホールにおいて町政功労者および特別表彰者の表彰式が行われました。今回表彰を受けた方々の功績は下記のとおりです。



町政功労者

自治部門

椛澤 清治 氏

昭和46年からの39年間消防団に在籍し、平成15年4月からの3年間は第3分団長、平成18年4月からの4年間は浦臼消防団副団長として地域防災に多大なる貢献をされました。

特別表彰

今田 厚子 氏

令和3年12月に産業振興寄付金として多額の寄付をされました。

有料広告

ほくもんフリーローン『まねき猫』

ご融資金利 年5.0%、年7.0%、年9.0%、年14.0%
(固定金利・保証料含む) (平成27年4月1日現在)

※ご融資金利は保証会社の審査のうえで決定させていただきます。

※さらにお取引内容によって上記金利より年0.20%優遇いたします。

・ご融資額 500万円以内 ・ご利用期間 10年以内

※融資条件を変更する場合は、手数料がかかる場合があります。

※保証会社の審査によって、ご希望に添えない場合があります。

※詳しくは当金庫本支店窓口にお問合わせください。

他金融機関、クレジット、消費者金融で

ご利用中のローンの借換もOK

ふれあいを大切にする
北門信用金庫

<http://www.shinkin.co.jp/hokumon/>

北門信用金庫 浦臼支店 TEL 68-2011

まいたうんTOPICS



札幌交響楽団浦臼公演

6月29日（水）、浦臼町農村センターにおいて「札幌交響楽団浦臼公演」が開催され、町民約130名がクラシック音楽の鑑賞に訪れました。

公演では、ベートーヴェンなどの曲目が披露され、「札幌」の迫力ある演奏に、盛大な拍手が送られました。



チカホプロジェクト2022大作戦！

6月22日（水）、修学旅行の活動として小学校6年生12名が「チカホプロジェクト2022大作戦！」と称し、札幌駅前通地下歩行空間にて特産品販売体験を行いました。

児童たちは事前に作成したポスターを手に、特産品のエゾシカジャーキーやノンアルコールワインなどを歩行者にPRしながら販売し、見事完売となりました。

児童会長の明日見泰地（あすみだいち）さんは「自分の説明を聞いて商品を買ってくれた方がいたことがすごくうれしくて達成感があった」と話していました。



戦没者追悼式

7月15日（金）、桜ヶ丘公園において浦臼町戦没者追悼式が執り行われました。

追悼式では黙とうや献花などを行い、戦没者の冥福を祈りました。浦臼町遺族会の山本要副会長は「戦争の教訓を心に刻み、二度と戦争が起きないように平和を願いたい」と式辞を述べました。



浦臼消防演習

7月3日（日）、ピンネ農業協同組合浦臼支所前駐車場において「浦臼消防演習」が開催されました。

3年ぶりの開催となる演習では、職団員による分列行進に始まり、機械器具点検、一齐放水や団員による、小隊訓練やポンプ車操法を披露しました。

この演習は、消防職・団員相互の連携と協力を図り、消防技術を練磨し、資質向上と士気の高揚並びに地域住民の防火思想の普及徹底を図ることを目的として行っています。

（情報提供 砂川地区広域消防組合奈井江・浦臼支署）

広報うらうす 4月号にて募集を行った「令和4年度町民まちづくり活動応援事業」について、審査を行った結果、「国際交流実行委員会」と「〇〇さんと呼ばうの会」が採択されました。「国際交流実行委員会」（代表者:折坂美鈴氏）が行った活動「ここから・国際交流」について、下記のとおり報告がありましたのでお知らせいたします。

「ここから・国際交流」vol.1

6月26日（日）、ミャンマーから技能実習生として訪日しているみなさんと初めてお会いすることができました。計画はしていたものの、コロナ禍のため一度も交流することがなく2年が過ぎてしまっていたのです。

この日は大正寺に14名が集まりました。始めに美濃住職の指導で座禅を行いました。ミャンマーでは約9割の人が仏教を信仰しているので、すんなりと取り組むことができました。むしろ私たちの方がドキドキの初体験となりました。

静ひつな時間を共有し、雑念を払ったあと(?)は、自己紹介をしました。又又さん、ヤミンさん、スさん、ヤイヤイさん、レさんの5人、国際交流実行委員のメンバー、ゆうあいの郷のスタッフ、全員が「好きなもの、大事なこと」を発表したのですが、国籍、言語、文化は違っても「家族」「平和」「ポテトチップス」「そば・寿司」など共有できるものが多く、ちょっと嬉しかったです。ちなみにミャンマー人の名前に「姓」はありません(ここは日本と違う)。

そして、そのあと「お習字」に取り組みました。「犬」と「平和」の文字に挑戦。彼女たちが来日後、ミャンマーでは軍事クーデターが起きました。母国に住む家族を心配しているという言葉も聞かれ、平和実現の思いを込めて筆を持ったのでした。

最後に新聞紙を使ったバッグ作り。参加者全員悪戦苦闘、お互いにサポートしあいながら素敵なマイ・バッグを完成させました。

やや盛りだくさんのプログラムでしたが時間が過ぎるにつれ、気持ちが通うようになった気がします。日本に来ているんなところに行ってみたかったという話も聞かれました。慣れない日本での暮らしに加え、母国の政変、コロナと辛いことが多かったらうと思います。一緒に来てくれたゆうあいの郷スタッフは「彼女たちはとてもまじめにがんばって働いてくれる。」と言っていました。残り1年、さらに交流を深められたらと願っています。次回は8月17日(水)、金剛寺の灯籠流しに、浴衣を着て参加する予定です。

(国際交流実行委員 加藤友子)



有料広告

あなたの
福みに
コタエを
出します

面談 完全無料
電話 相談予約
ダイヤル **0125-22-8373**
平日 10:00~16:00(12:00~13:00を除く)

気軽に
電話で相談 **011-281-8686** 1回15分
相談無料

札幌弁護士会 中空知法律相談センター

「広報うらうす」に広告を載せてみませんか?

広告主募集中

1号広告 縦4cm×横15cm 4,000円

2号広告 縦4cm×横7cm 2,000円

お問い合わせ 役場総務課企画係